

2016年11月27日 鈴鹿サーキット

2017 鈴鹿4時間耐久ロードレース〈ST600〉開催概要

これまで鈴鹿4耐は、「国内ライダーの祭典」として鈴鹿選手権の1戦の中で開催してまいりましたが、2017年より競技会格式を準国際格式へと改め、国際ライダー並びに海外ライダーの参戦を認めることとなりました。この変更により競技レベルが高まり、マシンの性能向上よるレースの高速化に対応すると共に、鈴鹿4耐が日本を含めたアジア地域において、世界を目指すライダー達の登竜門的レースになることを目的としています。来年からは、これまで本大会を支えていただいた方々と新たなチーム・ライダーと共に、鈴鹿4耐がさらにパワーアップすることを期待しています。皆様のご参加をお待ちしております。

大会名称:2017 鈴鹿4時間耐久ロードレース(ST600)

主催:株式会社モビリティランド

会場 : 鈴鹿サーキット国際レーシングコース(1周 5.821km)

三重県鈴鹿市稲生町 7992 〒510-0295 TEL:059-378-1111(代)

競技会格式 : 準国際格式

開催日程:2017年7月27日(木)~29日(土)

7月27日(木)	参加受付・公式車検・特別スポーツ走行
7月28日(金)	フリー走行・公式予選
7月29日(土)	鈴鹿4時間耐久ロードレース 決勝

※スケジュールは変更になる場合がある。

開催クラス :【インター4hours】

登録ライダーに MFJ 国際ライセンス、FIM ライセンス保持者を含むチームを対象

【ナショナル4hours】

登録ライダーが MFJ 国内ライセンス保持者のみのチームを対象

参加定員

:参加受付定員は制限しない。

参加条件

- :1)当該年度有効な MFJ 競技ライセンス (国際・国内)もしくは FIM ライセンスを 所持していること。
- 2)参加申込時に参加車両 1 台につき、2 名のライダーを登録しなければならない。 但し、MFJ 国際ライセンス保持者 2 名の登録は認められない。
- 3)2016年・2017年にMFJ公認競技会、又は承認競技会に1回以上出場実績があること。 (日本国内選手のみ対象)
- 4) 過去 3 年以内(2016/2015/2014)に全日本ロードレース選手権の下記クラスにて、 年間ポイントランキング上位 20 位以内を記録した選手は参加を認めない。
 - •JSB1000 クラス
 - -J-GP2 クラス
 - •ST600 クラス
- 5)2017 鈴鹿8耐との W エントリーは認められない。

決勝出場台数 :最大 70 台

予選出走台数が 70 台を超えた場合、各クラスの参加台数に基づく按分比例にて決勝出場台数を決定する。

賞典 :1)正賞

総合賞 1 位~6 位 トロフィー ナショナル賞[仮称]※ 1 位~3 位 トロフィー ※ナショナル4hours クラスを対象

2)副賞

決勝グリッド最上位チーム、並びに決勝総合正式結果上位 6 チームに対し、 賞金を授与する。

> 本件に関するお問い合わせ 鈴鹿サーキット レース事務局 TEL:059-378-3405(10:00~17:00)

